

# 武石

お正月に飾られることの多い赤い実を付けた南天。  
日本では鎮咳<sup>ちんがい</sup>の生薬として、また「難転」とも表記され  
「難(災い)を転じる(避けることができる)」という意味から  
縁起物とされています。

## ▼目次

- P1 表紙
- P2 伝統行事の継承  
武石小学校 5年お米販売
- P3 武石小学校 150周年記念  
地域おこし協力隊 退任挨拶
- P4~5 武石公民館だより  
武石診療所通信
- P6 武石の話題★PickUp★
- P7 お知らせ&イベント
- P8 レストハウスリニューアル  
最低生計費試算調査の報告会  
未就園児の遊びの広場

## 伝統行事の継承 鳥屋地区の「十日夜」<sup>とうかんや</sup>

11月3日(金・祝)

地域に伝えられる伝統文化・芸能を継承していくことは困難も多く、かなりの努力を必要としますが、貴重な文化を次世代に残すという面でも重要です。



### 「十日夜、十日夜、十日夜の藁鉄砲

夕飯食ったらぶったたけ あさぎり蕎麦に昼団子  
夕飯食ったらぶったたけ もひとつおまけにぶったたけ」

鳥屋地区に伝わる「十日夜」<sup>とうかんや</sup>は、この地域の作物の実りを見守ってくれた田の神様への感謝と五穀豊穡の感謝の気持ちを込めて歌いながら「藁鉄砲」<sup>わらてつぱう</sup>をたたく伝統行事です。

藁鉄砲は鳥屋の北原愛さんにご指導いただき、みんなで協力しながらこしらえました。



歌とともに鳥屋地区を一軒一軒回りました。寒くなくても、暗くなくても、大きな声で歌を歌い、力いっぱい藁鉄砲を地面にたたきつけます。

子どもたちの一生懸命な姿に、地域の皆さんも「待ってたよ、ありがとう」「三日も前からお菓子を買って楽しみにしていた」「元気な姿をみれてよかった」「暗いから家中の電気をつけて待っていたよ」と温かく見守ってくれました。

子どもたちの輝く笑顔と素直で元気な姿、地域の方の子どもを想う優しい気持ちは、地域を守り継いでいくという大きな役割を果たしているのではないのでしょうか。

伝統文化は、目には見えない無形の財産として住民個々人の団結力を保ち、絆の維持につながっています。

## お米完売 武石小学校5年和組 アリオ上田太陽のコートでお米販売 12月13日(水)



「地域の人に支えてもらったからできたことです。お米作りと武石の良さを多くの人に伝えたかった」と子どもたちは話してくれました。

購入した方からは、「たまたま買い物に来て、はぜかけ米と聞いて買いたくなった」、「子どもたちが一生懸命に育てたお米だから買ってみたいと思った」などの声も聞かれ、あっという間に完売しました。子どもたちは、知らない人に勇気を出して声をかけたり、大きな声で宣伝したり、たくさんたくさん準備をして、多くのことを経験できた販売会でした。

武石小学校の4、5年生で育ててきたお米の販売計画を5年生が中心に立てました。収穫したお米約960kgのうちはぜかけ米の90kgを販売しました。いくらで売するのか、どこで売するのか、どうしたら買ってもらえるのかなどみんなで考えて販売に臨みました。商品名は「笑武う米」<sup>しょうぶ</sup>。児童が作詞作曲した「笑武う米」の歌とダンスは買い物客の足を止めました。



武石のお店、つなぐ屋さんでもお米販売。

## 歩

学校教育の明治期の急速な普及は、明治政府の熱意もさることながら、江戸時代の藩学と寺子屋の存在が大きな基盤となっています。特に、信州の寺子屋の数は全国一位で、武石地域でも江戸末期には九か所の寺子屋が存在しました。教育に関する積極性を物語っています。

明治五年に学校創設の命令が出されると、七年に上本入に麗正学校、続いて下武石に化風学校が創設され、明治十三年には、第三十番小学校と改められ、就学率は六十二%でした。明治十五年小学校名は町村名と同一に改められ、麗正学校は明治二十二年、八か村が合併して武石村が発足する前より、武石学校と改名され、公立尋常小学校武石学校となりました。明治二十五年には、本入支校を権現分教所、余里派出所を余里分教場と改め、一・二学年の授業をすることとなり、三学年以上は本校に通学し、築地原派出所は築地原尋常小学校となりました。大正十年、就学率は九十九・六%、出席率は九五・三%となり、明治末期と比べ就学率は格段に上がりました。大正十二年、学校校舎が改築されましたが、費用は合計五万二千二百七十三円。当時村の経常費は五万円でしたから、村の全財源を挙げての一大事業でした。昭和十一年には、児童の健康保持と栄養補給を目的に、みそ汁の給食が開始されました。昭和二十二年 国民学校は小学校と改名され、新制中学校が発足しました。義務教育は九年となり、生徒数は千二百十八人でした。

明治五年の学制の発布から、多くの人達の英知と努力により幾多の変遷を経ながら、子どもの成長と地域の未来を拓く志は脈々と受け継がれ、百五十年の年輪を刻み明日へ継がろうとしています。

参考資料 武石百年の歩み・武石小学校創立百周年誌

大好きな武石小学校の伝統をこれからもずっと守っていききたい。そんな思いから考えた「みんなの心は一つ伝統を守れ!未来のたけしっ子」をスローガンに、150周年キャラクター「まつ武ちゃん」とともに楽しい企画が満載の記念行事が行われました。

子どもたちが考えた児童会企画では、1年生は、武石小学校の良いところを発表し、2、3年生は、武石音頭、武石小唄について説明と、踊りの紹介。4、5年生は、「昔の学校はどんな感じ」をクイズ形式で出題、6年生は、働くことについて考え、自分の将来の夢について発表を行いました。4年ぶり



武石小キャラクターまつ武ちゃん

となった、全校児童での音楽会では、大勢の観客を楽しませ感動を与えてくれました。

「150年ずっと続いてきた武石小学校、徐々に子どもたちが少なくなってきましたが、いつまでも、いつまでも子どもの声が聞こえる地域であってほしいと願っています。」と地域の方の声が聞かれました。

最後にメッセージを載せて飛ばした風船は大空高くぐんぐんと舞い上がりました。



武石の良いところをいっぱい見つけて、みんなで大事にしていきましょう。

ありがとうございました～退任のご挨拶～

地域おこし協力隊 沼井 大志



美ヶ原高原から  
見える星たち



武石地域の素晴らしい農村環境や雄大な美ヶ原高原に魅せられて、令和3年4月から地域おこし協力隊となり、2年9ヶ月が経ちました(令和5年12月現在)。

あと3ヶ月で任期満了でしたが、縁あって上田市内の企業への就職が決まり、12月末をもって退任することとなりました。

協力隊の任期中は、武石地域の魅力発信のため、写真や映像を制作したり、未来に向けて多くの観光客が訪れることを目指してアウトドアアクティビティの準備をしておりました。今後も一市民として武石地域の発展に寄与する活動をしていこうと考えておりますので、よろしくお願ひ致します。

今までありがとうございました。

**第 8 回晩秋の武石スポーツ祭り 「あした天気になーれ」 11月12日(日)**

第 8 回晩秋の武石スポーツ祭り「あした天気になーれ」が、武石総合グラウンドで開催されました。約 220 名が参加し、靴飛ばし大会をメインに、モルックなどのニュースポーツ体験、キッズダンス教室・ダンスカンパニーの皆さんによる来場者参加型のイベントも行われました。新型コロナが 5 類に移行し、綿あめ・ポップコーンのお楽しみコーナーも復活。大人から子どもまで様々な企画を楽しんでいました。



楽しみコーナーも復活。大人から子どもまで様々な企画を楽しんでいました。

**第 5 回レッツちゃれん児 11月3日(金・祝) 「映画鑑賞とバックヤードツアー」**

上田映劇で、第 5 回レッツちゃれん児「映画鑑賞とバックヤードツアー」を開催しました。

3 組 9 名の親子が参加し、「愛しのクノール」という誕生日プレゼントが仔豚だった女の子のお話を鑑賞しました。その後普段は立ち入ることのできないバックヤードを探検し、昔懐かしいフィルム映画の仕組みや映写室等を見学し、大人も子どもも大興奮。とても貴重な体験となりました。



**第 51 回 12月2日(土) 「ふれあい人権の集い」**

丸子文化会館セレスホールで「第 51 回ふれあい人権の集い」が開催されました。

人権作文発表では、武石地域から、武石小学校 6 年生、沖の北澤歩希さん、七ヶの松井蒼空さん、依田窪南部中学校 3 年生、市之瀬の柿島幹太さんの 3 名が、LGBT・部落差別の学習の成果について、思いを綴った作文を発表しました。

人権の尊さについて考えるとても素晴らしい発表でした。



北澤歩希さん

**モルック体験会 11月25日(土)**



武石地域総合センター コミュニティホールで、レッツちゃれん児とジュニアよもやまスポーツ教室共催の「モルック体験会」を開催しました。「モルック」は、人気急上昇中のレクリエーションスポーツで、誰にでも簡単に楽しめるスポーツです。木の棒(モルック)をボーリングのように並べたスキttlに当て点数を競います。

児童とご家族、スポーツ協会の役員計 17 人が参加し、初めての体験でしたが、「思っていたよりもすごく楽しい!」と競技を楽しんでいました。

**武石ジュニアソフトテニスクラブ 大会報告会 11月29日(水)**

武石ジュニアソフトテニスクラブの大会報告会が長和町役場で行われました。

受賞された皆さんおめでとうございます。

**【大会結果】**

◆東信地区小学生ソフトテニス大会 [9月2日(土)]

- 5・6 年女子 優勝：木村 明莉・櫻井 結愛ペア  
3 位：金子 星音・伏見 美月ペア
- 4 年生以下女子 準優勝：金子 雪月・五十嵐 夢徠ペア

◆上田市民総合体育大会 ソフトテニス小学生の部 [9月23日(土)]

- 女子 優勝：木村 明莉・櫻井 結愛ペア  
3 位：立岩 穂花・翠川 栞ペア
- 男子 優勝：舟木 蒼士郎・成田 蒼羽ペア



◆上田市スポーツ少年団秋季大会 小学生の部 [10月1日(日)]

- 5・6 年女子 優勝：金子 星音・伏見 美月ペア  
3 位：木村 明莉・櫻井 結愛ペア、立岩 穂花・翠川 栞ペア
- 4 年生以下女子 3 位：金子 雪月・内藤(上田)ペア

◆長野県小学生クラブ対抗戦(団体戦) [11月23日(木・祝)]

- 女子 A チーム(木村・櫻井、金子・伏見、三浦・高橋)：3 位

## 探して\*愉しむ\*珈琲講座 12月22日(金)

武石公民館調理実習室で、「探して\*愉しむ\*珈琲講座」を開催し、11名が参加しました。

亀山講師から、コーヒーの淹れ方やコーヒー豆について楽しく学びました。講座の後半では参加した皆さんが実際にコーヒーを淹れる体験をし、とても和やかな講座となりました。

「コーヒー豆のひき方、温度、スピード等、繊細でした。淹れ方で味が違い、奥が深く大変参考になりました。」とお話されていました。



## アロマキャンドルサシェ作り教室 12月9日(土)

ともしび博物館で、11名が参加し「アロマキャンドルサシェ作り教室」が開催されました。

アロマキャンドルサシェとは、おしゃれなインテリアとしても人気の火を灯さないキャンドルで、今回は部屋の壁飾りとして使用できる大きめのものと、クリスマスツリーのオーナメントとして使用できる小さめの



ものの2種類を作成しました。

参加者の皆さんは、好みの香りドライフラワーを選び、デザインを考え世界に一つしかないオリジナルのサシェ作りに奮闘していました。

「次はもっとおしゃれなサシェを作りたいので、リベンジしたい!」と次回の開催を楽しみにしていました。



## 令和5年度「税に関する中学生の標語」受賞作品介绍

税の役割と期限内納税の重要性を正しく理解していただくため、市内中学生を対象に納税標語の募集が行われ依田窪南部中学校の生徒6名が入選となりました。

武石地域の生徒作品を紹介します。

### 【上田市長賞】

納税で守ろう今と未来の自分 ふなき 舟木 かの 香乃さん

### 【上田間税会長賞】

作ろうよ笑顔の社会 税金で おざわ 小澤 まこと 実さん



## 武石診療所通信

「いい加減で暮らしていきましょー!」

新年、明けましておめでとうございます。

新型コロナウイルス感染症が落ち着いて安心していたところ、今度はインフルエンザが流行してきました。ウィルスは突然変異を起こして簡単に種類が変わってしまうので、数十年後には新しいウィルス感染症が流行するかもしれません。一方で、インターネットの普及で、自宅に居ながらにして世界中の情報を閲覧し、自由に意見を発信し、交流することができるようになりました。その結果、世界が近くなり病気に対する様々な治療法が考案・議論され、胃ガンや大腸ガンであっても、お腹を切らずに、内視鏡で治療ができるようになってきました。「死の病」と恐れられていたガンは、外来治療しながら職場に復帰して、「ガンと共に生きる」時代になってきました。さらに、当初は、急に怒り出したり、夜中に探し物をしたりして戸惑っていた認知症でしたが、本人の気持ちを聞き、共感する心を持つことで「認知症と上手につき合う」ことが可能になってきました。

病気を「完全に治す」のでなく、病気と共にあるがままに生活していく。日本人の心の中には、万物に八百万の神々が宿るといふ発想があります。毎日の身近なありふれたできごことに感謝して、楽しく暮らしていく。そんな、いい加減な暮らしが、笑顔の絶えない幸せな日々につながっていきます。

武石診療所では、これまで混雑して外來でお待ちいただいた待ち時間を短縮させるために、二〇二四年一月より外來予約が可能となります。受診の際に、それぞれの担当医と相談して都合を合わせ、上手に活用してください。

上田市武石診療所 奥泉宏康



## クリスマスキャンドル作り

12月14日(木)

武石保育園、月組の園児がともしび博物館でクリスマスキャンドル作りを行いました。ピンクや水色、薄紫の色のキャンドルに好きな模様を貼って、ロウでコーティング。キャンドルを立てる台も紙粘土をこねて作りました。



「うまく貼れた」「楽しかった」「またやりたい」みんな思い思いの作品ができました。

## 令和5年度 上田市優良建設工事表彰式

11月16日(木)

令和5年度上田市優良建設工事表彰式がサントミュージで行われました。上田市では、優良建設工事表彰実施要綱に基づき、市が発注した建設工事の中から優良な建設工事に対し、その工事を行った建設業者及び現場代理人を他の模範として表彰しております。表彰要領の要件を満たす工事について、優良建設工事審査委員会で審査した結果、6件が選定され、武石地域では児玉興業(株)さんが授与されました。



## 県大会新人戦ソフトテニス 中学生女子の部準優勝 おめでとう!



先ごろ行われた新人戦で依田窪南部中学校の女子ソフトテニス部が団体でみごと準優勝に輝きました。ソフトテニス部主将の輪湖さんは、「部員13人で上小大会からスタートし難しい試合が多くあったが、全員で支えあいながら上小・東信と優勝し、県大会は準優勝という最高の結果が残せたことは、コーチ、顧問、保護者のみなさんのおかげです。」と話してくれました。顧問の田口先生は、



緊張感をもって生活することで、スキルアップし、個人の目標も達成できる。大会は一丸となって望んでいきたいと部員に投げかけていました。

### 部員の皆さんの今後に向けての抱負

「次の大会に向けて成果を出せるよう練習に励んでいきたい」「一本一本大切にしたい」「みんなと喜び合えるように頑張りたい」

## 第72回 長野県縦断駅伝 優勝 「上田東御小県」チーム

11月19日(日)



### 第5区 区間賞 黒木 玲雄さん (依田窪南部中学校2年)

松本市から飯田市までの12区間(総距離98.72km)の長野県縦断駅伝大会で会心のレース運びで優勝を飾りました。黒木さんは、「1位でタスキを渡せてよかった。区間賞は取れると思っていたので素直にうれしかった。」と語りました。

通っている中学校には陸上部が無い黒木さんは「真田クラブ」に所属し、週5日練習に出かけ、2日間は自分でトレーニングを積んでいます。自宅周辺の道路を懐中電灯の明かりを頼りに10キロほど走ります。「辛いこともあるが結果を出せた時は嬉しい。まずは来年の全国大会を目標に、陸上に、勉強に励んでいきたい。」と話してくれました。



## 秋のおさんぽギャラリー

10月29日(日)

「地域を賑やかに、みんなで集って楽しもう!」多くの人に楽しんでもらいたいという思いで、古民家たまりやさん、つなぐ家さん、ぴざらぼさんで、工夫を凝らしたイベントが行われました。



真綿ランプシェードづくりでは、「繭玉は初めてみた」「真綿を広げて張り付けるのが難しかった」などの感想が聞かれました。干し柿づくりでは、「柿の皮むきが難しい」「柿を糸に結び付けるのが難しい」などと難しいことがありましたが、人生の先輩方が親切、丁寧に教えてくれて、何とか仕上げる事が出来、お互いに素敵な笑顔で挨拶をかわしていました。

古民家を明るくきれいにしたいという思いで、カラフル障子貼りを企画した大学生も、一人一人に障子貼りを指導。晴天の空のもと、美味しいコーヒーとともに素敵な体験ができた日曜日でした。



## イベント

### 武石温泉うつくしの湯

TEL85-3900

#### ▶ポイント2倍デー

国民の祝日に合わせうつくしの湯  
ポイント2倍進呈

- 日時 2月12日(月・振)  
2月23日(金・祝)

#### ▶早春物語

焼き芋の特別販売、定食に武石の  
ふき味噌サービス、信大マンドリンク  
ラブ他ステージ発表予定

- 日時 2月25日(日)



## 募集

### 楽しい会~!!&

#### 介護予防体操

- 開催日 2月2日、16日、  
3月1日、15日
- 時間 10:30~11:30
- 場所 武石地域総合センター
- 対象 おおむね60歳以上の方
- 参加費 無料
- その他 送迎を希望される方は、開  
催日の3日前までにお申し  
込みください。

#### 【申込・問】

- ・社協武石地区センター TEL85-2466
- ・武石地域包括支援センター  
TEL41-4055
- ・高齢者介護課武石地域担当  
TEL85-2119

## お知らせ

### 人権・悩みごと相談

人権擁護委員が悩みごとをお聞きしま  
す。

- 日時 3月11日(月)  
9:00~12:00
- 場所 武石地域総合センター2階  
第1会議室

【問】市民サービス課 TEL85-2827

### 武石温泉うつくしの湯

TEL85-3900

#### ▶臨時休館

設備機器入替えに伴う臨時休館

- 日時 1月31日(水)~  
2月7日(水)

## 市民税・県民税申告の日程・時間が変わります!

市全体の日程、時間等の見直しを行いました。それに伴い、武石地域の申告期間が前倒しとなります。待ち時間短縮のため、地区割表に沿ってご来場いただきますようご協力をお願いします。また、全会場で開場前の名簿受付等は行わず、開場時間になりましたら順番に受付を始めさせていただきますのでご了承ください。

### 会場

武石地域総合センター 1階コミュニティホール

### 日程・時間

- 期間 2月13日(火)~2月16日(金)
- 開場時間 午前9時  
(昨年度と時間が変わっています!)  
※開場前の名簿受付は行いません
- 申告受付時間 午前9時~午後3時

申告日	対象地区
2月13日(火)	鳥屋、片羽、下小寺尾、 上小寺尾、唐沢小原、 築地原、西武、小沢根
2月14日(水)	七ヶ、下本入、大布施巣栗
2月15日(木)	藪合、中島、市之瀬、余里
2月16日(金)	沖、堀之内、権現

問 税務課(市民税係) TEL 23-5115

## 不法投棄防止のための協力をお願い

最近、武石地域において不法投棄が多発しています。不法投棄を行った者は、法律によって罰せられます。不法投棄に対しては、早期発見、早期対応により被害の拡大を防止し、併せてその未然防止を図るために、地域の情報を広い範囲で収集することが必要になっています。

**「不法投棄されている」又は「不法投棄しているのを見た」という情報をお持ちの方は上田警察署 (TEL0268-22-0110) 又は、武石地域自治センター市民サービス課**までご連絡くださいますようお願いいたします。



問：武石地域自治センター 市民サービス課 TEL 85-2312

## うつくしの湯の意見募集結果

将来的な施設改修に合わせて、今後の施設の充実を図るため、地域住民や施設利用者から意見募集を行いました。

- 1 募集期間 令和5年11月16日(木)から12月15日(金)まで
- 2 実施結果 件数4件(地域別内訳:上田地域3件、未記入1件)
- 3 意見内容 食堂機能の充実(食事案内の改善等)  
サウナ機能の充実(サウナブームによる利用者増)  
アメニティ機能の充実(マッサージチェアの新調等)  
診療所と図書館の併設(施設統合による経費節減)

# 武石番所ヶ原スキー場 レストハウス リニューアル!



レストハウスは、昭和 57 年の食堂改築時から 41 年経過し、老朽化が進むとともに、スキー教室等の大人数の収容に課題があったことから、この度全面リニューアルを行いました。



## 最低生計費試算調査の報告会

2023 年 4 月に武石地域在住の 18 歳以上の方全員を対象に実施した最低生計費試算調査の報告会を開催します。

最低生計費試算調査は「健康で文化的な最低限度の生活」を送るために必要な費用を各年代や世帯類型別に試算する調査です。

全国各地で行われている同様調査と比較分析を行うことで、武石地域の特徴が分かります。日時と場所は右記のとおりです。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

日時：2024 年 **3 月 23 日(土)**  
午後 2 時～3 時 30 分

場所：武石地域総合センター  
コミュニティホール

参加対象：武石地域にお住まいの方  
主催：長野大学矢野研究室

【問】長野大学社会福祉学部矢野研究室  
Tel 39-0033

【問】上田市武石地域自治センター 市民サービス課  
Tel 85-2827

## 未就園児のあそびの広場

わくわく広場

開催日	内容	時間	備考
2月13日(火) 2月14日(水) 2月16日(金)	ひな祭り工作 (各日先着 5 組程度)	10:00～ 11:30	
3月5日(火)	【要予約】 大きくなったねの会 (先着 10 組)	10:45～ 11:15	予約受付 ↓ 2/5(月)～

★武石子育てひろば 開所時間…9:30～12:30

★場所…武石児童館 (子育て支援室)

※日時、あそびの内容は変わることがあります。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止になる場合があります。

【イベント予約・お問い合わせ】  
武石子育てひろば (武石児童館)  
Tel 85-2826



ふれんず  
武石児童館  
Facebook

UD  
FONT

見やすいユニバーサル  
デザインフォントを  
採用しています。

▼武石のひとの動き▼ (令和6年1月1日現在)

人口 3,159人 世帯数 1,377戸  
男 1,577人 女 1,582人

光・緑・人が輝く 自然環境共生都市うえだ  
環境をより良くするための市民の行動指針 (上田市環境基本計画)

地域の伝統芸能や祭りなど子ども達に伝えましょう